

見学会1：中部大学エントランス

中部大学、2023年度～2025年度エントランス改修工事に伴うランドスケープ・デザインを担当。約18ヘクタールの広大なキャンパスのエントランスの改修に伴う、キャンパスの新しい顔づくりのコンセプトを提示。清水建設設計の新守衛室のデザインのありかたを含め広大な敷地に対し、ランドスケープとして主張しすぎない1本の線を引くことを試みたデザインである。



ランドスケープと建築をつなぐ 見学会・座談会

見学会2：太良まめなしの里

ちょっとおしゃれな掘立小屋「太良マメナシの里見晴らし小屋」
小牧市大草地区の3つのため池と天然記念物マメナシ自生地を散策できる緑地。最低限の自然への立ち入り方をデザインしようとしたもの。
その中のたった一つの施設が囲柱工法による建築。

2024年 7月 31日 (水曜日)

作庭家 岡田憲久氏によるランドスケープデザインから建築
中部大学エントランス ～ 太良まめなしの里 ～ 懇親座談会

会場：中部大学エントランス から

愛知県春日井市松本町 (来客駐車場をご利用ください)

見学会1 : 15:30 ~ 16:30

車移動 10分

見学会2 : 16:45 ~ 17:30

車移動 10分

懇親座談会 : 18:00 ~ 20:00

(神領駅周辺を予定)

定員：10名 (申込み先着順)

参加費：無料 (会食実費)

■ JR高蔵寺駅北口より送迎車あり
15:15 駅を出発いたします。

※デイリーヤマザキ春日井高蔵寺店
(愛知県春日井市高蔵寺町北3丁目12-18)
でお待ち致します。

※お帰りの際は、神領駅へお送り致します。



← 見学会1

QRコードより
地図検索下さい

見学会2 ⇒



岡田 憲久 (おかだ のりひさ) PROFILE

岡田 憲久 / 作庭家・ランドスケープデザイナー

1950年大阪生まれ。1974年に信州大学農学部林学科卒業後、5年間京都にて作庭修行。1989年より景観設計室タブラ・ラサ主宰。名古屋造形大学名誉教授。

受賞歴：日本庭園学会奨励賞 (2009年)、愛知県芸術文化選奨文化賞 (2011年)、「武田薬品研修所の全体景と石庭—九山八海の庭—」日本造園学会賞 (2011年)、「太田川駅前イベント広場」第29回都市公園コンクール国土交通大臣賞 (2013年) 受賞。
著書：『日本の庭ことばはじめ』(TOTO出版、2008年)は日本の庭を「人間と自然との関係の文化」として読み解いたものであり、都市の未来の豊かさを考えるのに大きな示唆を与えるものである。



申し込み
問合せ先

建築家 東海林 修 (とうかいりん おさむ)

Tel: 090-3150-7346

木造 fab 瀧本 実 (たきもと みのる)

Tel: 090-2684-0941

